

開催日時	令和7年2月21日(金) 19時00分～21時45分
開催場所	web
出席者	間瀬、山本、木澤、小森、小山、永嶋、正木、井貫、桑山、成田、岩田、熊谷、藤、中谷、有吉、樋笠、水田、中川、岩井、鮫島、松本
欠席者	山口
記録者	中川
日本理学療法士連盟会長からのお話し	
<p>現在、理学療法士は厳しい。 若い人が住宅ローンを組もうとした時に希望の額では通らなかった。 また親から理学療法士と付き合うと言われた。 POSTの卒業生が得る人件費を考えると年間1020億円になる。毎年POSTを増やせるか。 定員割れの学校も多いが、つぶれないのは内部留保金を抱えているため。 職域を拡大する必要がある。 処遇改善がなかなか回っていない。 支給改善と診療報酬の上乗せを訴えている。 リハ議連から政調全体機関まで持っていく。 今の議連はほとんどPTの国会議員の知り合いです。 ここでいなくなるとこんなものかと思われる。 今名簿を集めています。</p>	
議題1	会長報告
<p>会長行動 田中まさし後援会から1月後半からいろんな連絡が来ている。</p>	
議題2	審議事項: 第36回兵庫県理学療法学会の予算案(修正)について
<p>【内容】 県学会予算案について 前年比6割で立てていたが、8割の参加に変更した。 三宮から但馬会場へのシャトルバスのプランを取りやめて支出を減らした。 会議費を入れた。17万円強がかかる。</p>	
議題3	審議事項: 2025年度予算案
<p>【内容】 マルチの総予算が290万円(県の補助金の倍)にして、約50万円下げた。最終は3月までに決定する。 2025年度予算全体 収入73757000円 支出64885000円 予備費78782000円 運営基金500000円 8500円の会費にすると、プラス17万円となる。 収入見込みの差異がある。妥当ならいいが。 介護事業や学会の参加費、マルチなどの予算案では現在、48万円位上振れになっている。 職能部の研修会として行ったときに連盟と共催をしないと人が集まらない。 職能部と連盟とは分けると考えているが。 支部で開催する研修会は収入を得るためにビッグネームを呼ぶか地域の特色を生かすかどちらを選ぶのかになるが、あくまでも支部のためにするのでいいと思う。そこに他からお金が入ればいいというスタンスでいい。 県外の会費はどれくらいにするのかはこれから検討。次年度の予算は10000円のまま。 部員の数とかはもう少し考え余地があるのではないかと考えている。</p>	
<p>【決定事項】 微調整については3月3日までに頂ければ、全体にまとめて示したいと思う。 3月に大きな事業が入ったときは再考するという付帯をつけて、 12名 8500円 5名 9000円 棄権1名</p>	

→8500円でいく。	
議題4	日本理学療法士連盟主催研修会への共催
【内容】 3月6日の日本理学療法士連盟主催、兵庫県理学療法士連盟共催の研修会と共催にしたい。職能部も一緒に仕事をしている。承認が取ればポイントも付けたい。	
【決定事項】 承認	
議題5	ホームページ掲載・広報基準について
【内容】 県内外に理学療法士に関連する多くの団体に、会員に対して広報を求められるケースが増えている。判断しがたいケースも多く、その都度事務局へ相談するのも効率が悪く、会員に対して不利益となっていることも多いのではないかと。会員に有益な内容で、公益際の高いもの、営利目的でないもの、参加費の高額でないもの、というのが判断が難しい。	
【決定事項】 表題をつけるのに例示をください。新しい賛助の区分についてたたき台は考えます。28日にデジタル支援部の会議があるので、そこで説明をする。お金を出せばなんでも出せるということになってはよくないので、そこをクリアできるようにしなければいいと思う。意見のある先生と相談して作成。	
議題6	協議事項:生涯学習制度における近畿ブロックにおける共通ルールについて
【内容】 認定理学療法士の研修の場合は認定理学療法士以上はどうかという話があったが、講師の範囲が狭まるということではなくなった。研修の質の担保を考えている。研修会の開催は自施設内に留めず、支部内や県内に広報誌、オープンな形で開催することという近畿ブロックの共通ルールにしようということが決まった。兵庫県士会(承認)研修会について県士会では年間50から80件の開催実績がある。これをHPTAインフォメーションで流すと他のものが埋もれてしまうことが懸念される。Chartworkアプリの支部ごとで作成し、チャットルームにアップしてはどうかと考えている。ホームページを活用するのはどうか。支部のページとかにもあるかなと思う。 → もう少し学術局の中で話し合います。	
議題7	協議事項:部員、支部員の追加承認について
【内容】 追加承認のための道筋が不明瞭であり、その結果、一部の部や部員に負担が強いられている。理事会として、部、支部の部員追加承認の基準を設けるなど対応が必要なのではないか。→会長と担当理事で検討する。	
議題8	協議事項:休会制度の改正案について
【内容】 協会か休会制度の改正案がきた。自動退会にしていたが、自動復会になる。無料だったが、1000円にする。現在都道府県へアンケートしている。 → ラインワークス上で意見をください。	
議題9	協議事項:次年度総会日程について
6月21日・22日。6月28日・29日で意見を聞きます。 →ラインワークスで意見を募る。	
議題10	協議事項:次年度支部長・部長・委員長の交代などについて
【内容】 交代予定の支部長、部長、委員長がおられればご報告をお願いしたい。また、支部運営委員に休会者が判明した。ソートしていきたいと考える。	
議題11	協議事項:近畿ブロック倫理会議における報告について
【内容】 倫理の会議に出席する。昨年度起きた事件について、まとめた。書面では出さず、口頭で説明する。	

議題12	報告事項
<p>・神戸市管理者ミドルマネージャー連携会議開催の報告 1月24日に開催 参加者73名 アンケート結果の報告があった。 連携をするということで一つの方法としてよかったと思う。</p> <p>・マルチモビリティ患者対応研修支援事業について 回復期研修90万円、急性期研修55万円を補助してもらえることになった。</p> <p>・協会助成金事業終了後報告。 今年度から講習部で開催しました。 受講者40名。 来年度につきましても理事の方に参画してもらおう予定です。 アンケートについても好意的な結果だった。</p> <p>・新人研修会4月20日に開催することとなった。</p>	
次回の予定	日時:2月21日理事会
日時・場所	場所:web
今後の予定	